



2024年6月5日発行

向陽台保育園
看護師 佐藤 悦子

ほけんだより 6月号

梅雨の季節になりました。湿度・温度とも高くなり、また天気が変わりやすいこの時期は、もっとも体調を崩しやすい時期でもあります。過ごしやすい環境作りに配慮し、毎日のお子さまのようすの変化に気を配っていきましょう。

◆爪切のお願い

子どもの爪は薄くて、柔らかいのが特徴です。子どもは代謝が良いということもあり、大人に比べて爪が伸びるスピードも速いです。爪が伸びると肌を傷つけやすくなるということに加え、割れやすくなるためトラブルの原因にもなります。



園医健診

6月21日（金）

1歳児クラス、もりのおうち

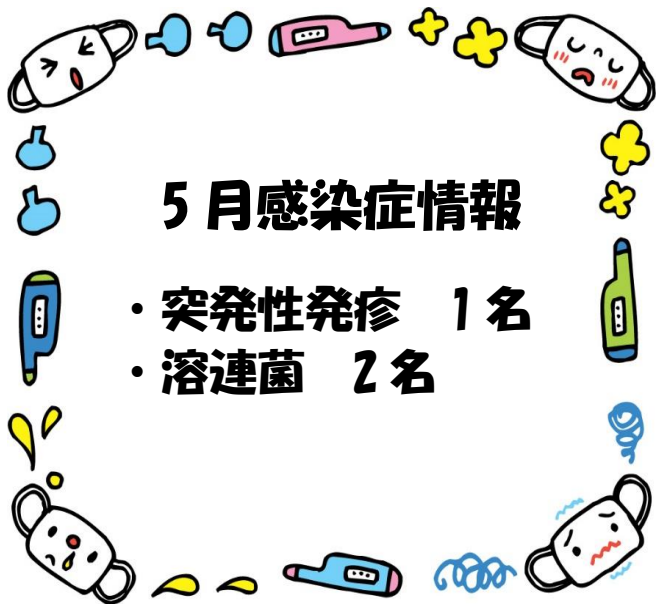
後日、質問アンケートを配信します



おねがい

お子さんたちの家庭での様子を知るため、登園時には、**ゴドモンから体温の入力をお願いします。**

アプリ画面下 連絡 → 連絡帳 → 検温入力



5月感染症情報

- ・突発性発疹 1名
- ・溶連菌 2名

身体測定（頭囲・胸囲測定もあり）

<0歳>	3日(月)
<1歳>	3日(月)
<2歳>	4日(火)
<うみ>	7日(金)
<もり>	4日(火)
<そら>	4日(火)

※都合により変更する場合があります。欠席しても別日に測定します

0歳児健診 21日（金）

蚊の発生する季節になりました

蚊は気温の上がる夏場を中心に羽化し、飛び回ります。

●虫よけに

アロマスプレーを使用します

アロマオイル（精油）には、蚊や虫が嫌がる香り成分が多く含まれており、園で使用しています。



●蚊に刺されたら

・乳児クラスはベビームヒ、幼児クラスはムヒを応急処置として塗布しています。

※肌の敏感なお子さんはご連絡ください。

◆お願い◆



・貼るタイプの虫よけは、はがれて、子どもが口に入れてしまうことがあります。
園での使用はやめてください
・ご家庭で

0、1、2歳児クラス



幼児クラス



6月4日～ 歯と口の健康週間



★乳歯は生後6か月ごろから生えはじめ、2～3歳までに上下合わせて20本が生えそろいます。



◆歯を丈夫にするには？

歯の栄養には、カルシウムだけでなく、タンパク質、リン、ビタミンA・C・Dの栄養素を含む食品をバランス良くとることが大切です。カルシウム（ひじき、チーズ、しらすぼし）とリン（米、牛肉、豚肉、卵）は、歯の石灰化のための材料に、タンパク質（あじ、卵、牛乳、豆腐）は歯の基礎となり、ビタミンA（豚、レバー、ほうれん草、にんじん）は、歯のエナメル質の土台となり、ビタミンC（ほうれん草、みかん、さつまいも）は象牙質の土台となり、ビタミンD（バター、卵黄、牛乳）はカルシウムの代謝や石灰化の調節役となります。

